

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 4 部門第 1 区分
 【発行日】平成 24 年 7 月 5 日 (2012.7.5)

【公表番号】特表 2011-523688 (P2011-523688A)
 【公表日】平成 23 年 8 月 18 日 (2011.8.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-033
 【出願番号】特願 2011-512576 (P2011-512576)
 【国際特許分類】

E 0 4 D 1/34 (2006.01)
 C 0 9 J 5/00 (2006.01)
 C 0 9 J 201/00 (2006.01)
 C 0 9 J 175/04 (2006.01)

【F I】

E 0 4 D 1/34 D
 E 0 4 D 1/34 J
 C 0 9 J 5/00
 C 0 9 J 201/00
 C 0 9 J 175/04

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 5 月 15 日 (2012.5.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

個々の屋根瓦の複数の列を勾配屋根の屋根基材に所定の位置で据え付けるための方法であって、

前記屋根基材に個々の屋根瓦の第 1 の列を取り付ける工程と、

高分子接着剤を第 1 の列の屋根瓦のヘッド部分の上面に適用する工程であって、前記高分子接着剤が発泡性液体ポリウレタンであり、該発泡性液体ポリウレタンが泡発泡体である、工程と、

前記高分子接着剤の反応期間中に、前記第 1 の列の屋根瓦上に適用された高分子接着剤に第 2 の列の屋根瓦の重なり部分が接触するように、前記第 2 の列の屋根瓦を前記第 1 の列の屋根瓦に重ねて接触させて配置する工程と、

前記第 2 の列の屋根瓦のヘッド部分を機械的締結具によって前記屋根基材に取り付ける工程と、

を含む、方法。

【請求項 2】

第 1 の瓦の列及び第 2 の屋根瓦の列を備える瓦屋根を改善する方法であって、それぞれの瓦がノーズ部分及びヘッド部分を備え、前記第 2 の瓦の列の第 1 の瓦のヘッド部分が機械的締結具によって屋根に取り付けられ、前記第 1 の瓦のノーズ部分が前記第 1 の瓦の列の第 2 の瓦のヘッド部分と重なっており、この方法が、

前記第 1 の瓦のノーズ部分を持ち上げる工程と、

前記第 1 の瓦と前記第 2 の瓦との間の重なり領域に高分子接着剤を適用する工程であって、前記高分子接着剤が発泡性液体ポリウレタンであり、該発泡性液体ポリウレタンが泡発泡体である、工程と、

前記第 1 の瓦の前記ノーズ部分を前記第 2 の瓦の前記ヘッド部分上に下げて戻す工程と

、

前記第 1 の瓦を前記第 2 の瓦に高分子接着剤で接着する工程と、
を含む、方法。

【請求項 3】

前記泡発泡体は、水素添加クロロフルオロカーボン R 2 2、水素添加フルオロカーボン 1 3 4 A およびクロロフルオロカーボン R 1 2 からなる群から選択された発泡剤を含む、請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記接着剤は、0.016 ~ 0.13 グラム / 立法センチメートルの密度を有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の方法。